

シリーズ

地域支え合い

まちづくりしおがま出前講座

「地域づくり～地域包括ケアシステムを知っていますか?～」

地域包括ケアシステムって?

本市では「いつまでも元気に暮らす」「その人らしい暮らし」を支える、地域づくり(居場所づくり、生活の支え合い、介護予防活動など)と一緒に考えていく出前講座を実施しています。

今年の5月には、塩釜高校から依頼を受け、「地域包括ケアシステム」について市職員と地域包括支援センターの生活支援コーディネーターが講師を務めました。

※地域包括ケアシステムとは、市などの行政だけではなく介護・医療・福祉に携わる人、ボランティア活動やサークル活動、地域住民など、地域全体で高齢者の日常生活を支えていく仕組みのことです



塩釜高校の生徒96人が受講

人との交流、社会参加



生活支援



多世代交流



地域で、世代を超えて、支え合う

講座では本市の高齢者の人口・世帯などの現状や高齢者の心身の状況の変化を説明し、高齢者が増加している現状と、地域の特徴も併せて「塩竈市で生活する人々」のイメージを深めていただきました。

また、高校生にできる、世代を超えた支え合いの事例を紹介し、高齢者に声を掛けたり、ときには手伝ったりすることが地域活性につながり、それが「支え合い」になるということを学んでいただきました。

1人1人が地域をつくっていくために

出前講座を通じて、他人のことを我がこととして考えるきっかけをつくることができ、具体的な支え合いの活動についてもヒントを見つけることができます。この出前講座では、地域を構成する皆さんそれぞれの立場から地域での「自分の在り方」を考えることができます。地域をつくるのは皆さん1人1人です。

塩竈を元気にする住民主体のまちづくりのきっかけとして、出前講座を受けてみませんか。

※出前講座の利用方法などの詳細は市ホームページをご覧ください

